

### 3-6 短期大学部門検討会議

本会議は、短期大学の窮状を改善するための情報技術の活用について、教育研究、経営管理、学生支援（サービス）の面から戦略的な導入の可能性と方向性について、経営管理の責任者、教員、事務局が参集し、望ましい活用方法・体制等について研究協議することを目的としている。

本会議の企画・運営・実施は、短期大学会議運営委員会（委員長：福本紘、梅花短期大学）を継続設置して対応した。

#### （1）開催要項の決定

開催要項の検討に当たっては、短期大学の置かれている現状を考慮し、これまでの学問分野別の教育での活用事例の紹介に限定したものではなく、短期大学の窮状を打開するために、経営、教育全般に亘るITの活用について理解を深める会議に変更した。したがって、参加者も教員に限らず、経営管理に携わる学長、学科長、事務局長などの責任者の参加を予定した。

会議の運営は、経営戦略の意味も含め、教育改善、支援環境、経営管理、学生支援などあらゆる場面におけるIT導入の可能性と方向性を協議できるように講演や事例紹介、パネルディスカッションを設け、以下の通り開催要項を決定した。

#### 第11回短期大学部門検討会議開催要項

日時 平成15年6月21日（土）13:30～17:00  
場所 中部大学

#### 【開催趣旨】

本会議は、短期大学の窮状を改善するためのITの活用について、教育研究、経営管理、学生支援（サービス）の面から戦略的な導入の可能性と方向性について、経営管理の責任者、教員、事務局が参集し、望ましい活用方法・体制等について研究協議することを目的とする。

I. 開会挨拶 社団法人 私立大学情報教育協会会長

II. 基調講演 「これからの短期大学の戦略とIT活用」  
講師：大阪女学院短期大学院長・学長 関根秀和氏

Ⅲ. 事例紹介 「ITを活用した教育支援環境への取り組み」

講師：大阪女学院短期大学教育企画部教育推進課課長

橋本誠一氏

Ⅳ. パネルディスカッション「教育支援のためのITの活用」

課題提起

「携帯電話を利用したリアルタイム授業評価システムの開発と運用」

東海大学福岡短期大学情報処理学科助教授 八尋剛規氏

「授業教材作成支援システムの開発とその成果について」

大谷女子短期大学生生活文化学科助教授 近藤篤俊氏

質疑・全体討議

パネリスト：関根秀和氏、橋本誠一氏、八尋剛規氏、

近藤篤俊氏の他、運営委員会より

拓殖短期大学助教授 森園子氏

日本本大学短期大学部教授 白瀬朋仙氏

司会：梅花短期大学教授 福本紘氏

(2) 開催結果および次回への準備

参加は、昨年に比べ12名減の41名となった。なお、開催概要は巻末の資料編【資料12】を参照されたい。

その後、運営委員会では、参加者のアンケートを参考にしながら16年度の開催方針を検討した結果、昨年と同様に短期大学全体としての戦略的なIT活用の可能性と方向性を意識したプログラムとすることを決定した。基調講演は、学校法人ソニー学園理事長（湘北短期大学）の山田敏之氏より、社会や地域と連携した体験学習とIT活用について、短期大学のこれからの教育の方向性、同短期大学の教育目的、IT活用のねらい、実践事例を紹介いただくこととした。この他に、学内全体として取り組まれている教育・支援環境へのIT導入事例について短期大学2校より紹介いただき、最後にプログラムのまとめとして、上記の講師や一部の運営委員をパネリストとしたパネルディスカッションを行い、これからの短期大学の戦略的なIT活用について、可能性と方向性を参加者も交えて協議することとした。